

「合併しない」宣言で国を慌てさせた町

町ホームページ・アクセス350万件を超える驚異

新春対談

やまつりまち
矢祭町

根本町長を訪ねて



のどかな矢祭町の田園風景

郷土愛が生む独自の町づくり



町長とガッチリ握手

対談

福島県矢祭町町長

根本 良一氏

門真市職労委員長

脊戸 隆

司会 新年おめでとうございませす。国は、「市町村合併特例法」を盾に2005年3月までに現在ある3200近い自治体を初めは1000にしようとする「平成の大合併」を推進しています。門真でも守口との間で法定合併協議会が設置され、すでに8回(当時)の協議が重ねられています。そこで、「市町村合併をしない矢祭町宣言」を決議して以来、全国から大きな反響があった矢祭町長に合併についての考え方や、まちづくりなどについてお話しをお伺いしたいと思います。先ず委員長から口火を切ってください。

凄判断をしたとは思っていません

委員長 門真市も守口市との合併問題があります。お互いに財



矢祭町役場正門

政が立ちゆかないなかで、特例
 價目当ての合併がならまれてい
 ます。矢祭町があれだけの判断
 をされるについては行政なり、住
 民の皆さんが学習され、相当つな
 がりをもっておられるのだらうと
 思います。「小さくても元気な」
 というフォーラムがありました
 が、直接お話を伺いして労働
 組合としてなにかの参考にさせ
 ていただきたく思います。我々の

分析では合併後15年後から20年
 後ぐらいに再び大きな財政危機
 を迎えるということが明らかにな
 っています。労働組合として
 は反対という旗色を鮮明にして
 いるのですが、多くの市民の方々
 は、職員・賃金が減らせるなら
 合併も良しというような認識に
 立っていると思います。そこには
 住民サービスの低下を来たす
 という面がぬけおちている。そ

矢祭町のプロフィール

矢祭町は福島県南部の山村です。人口7200人の町。町に流れる久慈川は鮎の里として全国に有名。1955年（昭和30年）に豊里村と高城村の南部が合併して矢祭村が誕生。その後、埴町の一部とも合併して町政施行後に矢祭町となり、71年には過疎指定を受けました。2001年10月、「市町村合併をしない矢祭宣言」を町議会で全会一致で決議して町づくりをすすめています。

「市町村合併をしない矢祭町宣言」の決議

国は「市町村合併特例法」を盾に、平成17年3月31日までに現在ある全国3,239市町村を1,000から800に、更には300にする「平成の大合併」を進めようとしております。

国の目的は、小規模自治体をなくし、国家財政で大きな比重を占める交付金・補助金を削減し、国の財政再建に役立てようとする意図が明確であります。

市町村は戦後半世紀を経て、地域に根ざした基礎的な地方自治体として成熟し、自らの進路の決定は自己責任のもと意思決定をする能力を十分に持っております。

地方自治の本旨に基づき、矢祭町議会は国が押しつける市町村合併には賛意できず、先人から享けた郷土「矢祭町」を21世紀に生きる子孫にそっくり引き継ぐことが、今、この時、ここに生きる私達の使命であり、将来に禍根を残す選択はすべきでない判断いたします。

よって、矢祭町はいかなる市町村とも合併しないことを宣言します。

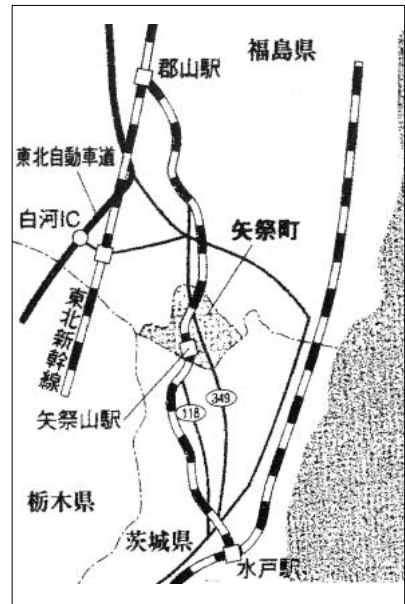
記

- 1 矢祭町は今日まで「合併」を前提とした町づくりはしてきておらず、独立独立歩「自立できる町づくり」を推進する。
- 2 矢祭町は規模の拡大は望まず、大領土主義は決して町民の幸福にはつながらず、現状をもって維持し、木目細かな行政を推進する。
- 3 矢祭町は地理的にも辺境にあり、合併のもたらすマイナス点である地域間格差をもろに受け、過疎化が更に進むことは間違いない、そのような事態は避けねばならない。
- 4 矢祭町における「昭和の大合併」騒動は、血の雨が降り、お互いが離反し、40年過ぎた今日でも、その癒は解決しておらず、二度とその轍を踏んではならない。
- 5 矢祭町は地域ではぐくんできた独自の歴史・文化・伝統を守り、21世紀に残れる町づくりを推進する。
- 6 矢祭町は、常に爪に火をともし思いで行財政の効率化に努力してきたが、更に自主財源の確保は勿論のこと、地方交付税についても、憲法で保障された地方自治の発展のための財源保障制度であり、その堅持に努める。

以上宣言する。

平成13年10月31日

福島県東白川郡矢祭町議会





対談が進むほど熱を帯びる根本町長

「住民の将来がどうあるべきか」を基本に 合併問題の論議は

こでわれわれ労働組合としてどうしていいのかわからないところが課題だと思えます。

か、悪いに決まっているんですから。ただ私は合併そのことはお互いに話し合いを素直にして、特例債、特例法、あるいは地方分権、中央集権、そういうものにかかわらず、住民の中から沸き上がるものがある、そして首長、

議員、あるいは職員の皆さんも謙虚にそれを判断していくというスタイルでできる合併ならば素晴らしいと思う。私もは凄いい判断をしたという意識はもっていませんし、そんな凄いい決意をもって判断しなくてもよいはずですか

ら、自ずとこのスイッチはどちらがいいかと、もう勝負がついているだろうということ。財政がうんぬんと言つよりも、住んでいる人たちの将来がどうあるべきか、そして私どものような小さな地域は将来というものはなんだろうというふうに考えますと、やはり郷土愛です。東北は土地に対する執着が強いんです。そういった意味で私は市職労という存在が合併をすすめる一つの反面教師になっているのではないかと思う。自分たちの立場をあまりにも優遇し、あるいは



質素で飾気のない町長のデスク

は守ろうとする一心なために、住民、市民と離れてしまったというところで今までと変わらず推し進めようとすると、合併はガッツと進みますね。
私はそういうものではないと思います。

「うさんくさい」カネがないから合併」

委員長 いま合併協議会の中で盛んに議論が進められています。が、合併先にありき「の論調が多く見受けられます。同時にこれ



東館駅舎にて



東館駅から見た風景

行政の職員は財にすべきもの 人材育成はいの一番に必要なでは

たから

らの情報をインターネットと広報

で知らせてはいますが、住民投票という声が聞こえてきません

町長 今度の合併というのはまことにうさんくさいものです。

それは、カネがないから合併し

ると言うが、財政の運用というのは私どもの判断で行うもので「カネがないから合併しろよ」と言うのでは筋が通らない。

委員長 正直言って議員、行政

加えて住民との有機的なつながりは、ほとんどないというのが現状です。

町長 住民はこちらにおいて、議

員と職員と首長が、その方向に向けば住民などに言っても知

つちやない。住民というのはあまり関心もってない。先の総選挙での投票率の低さに見られる

ように国民が国政、あるいは行政に期待していない。そういう社会になってしまった。大臣とか、

国会議員、中央省庁の官僚のやることを県がマネして、市町村

役場がマネし、首長までが右へならえになっている。場合によ

っては職員まで汚職だの贈収賄にせいをだしている。それは上を

みているからです。あの姿勢を直さないとダメです。

町の自然は

かけがえのないもの

委員長 国もこれだけ地方分

権、地方分権というのだから、今

あつちやっているように、やはり上からメニューを示してもらわないと方向性を描けないというの

が実状ではないでしょうか。

町長 門真・守口であわせて25

キロ平方、28万人の人口になる合併ということですが、人間のいる場所があるんですか。矢祭町

は120キロ平方で7000人で、山あり、谷あり、川ありです。

ただ夜になってネオンもないけど、自然が豊富で人間の住むに

値するところです。私は再び松下・三洋は復活すると思いません。

しかしこの復活は方法が違います。人間を必要としない復活です。なぜならだんだんと首を切っ

ていって経費が安くなつて赤字になるわけです。税金を納めるだけ

です。**委員長** 行政の職員というのは

本来、人の材料じゃなしに人の財たからにすべきではないか、その

矢祭町の行政機構改革にあたって

旧職から前赴の各職にわたり、ご理解とご協力をお願い申し上げます。
 このたび、8月1日より組織の編成・機構を大きく変更いたしました。
 これは、基本理念であります「独立行政の明づくり」のもと、安らして暮らせる町、1人ひとりが大切にされる町づくりの実現をめざしての行政機構改革であります。この改革は、平成17年度を初年度とし、平成15年度、16年度を過渡期間としてスタートいたしますが、9月1日より9月1日からスタートいたします。
 当業には、備わらずにありますが、今後の職員の配置に際しては、町民の便を図って行くためには、行政改革は早急な対応が必要であり、旧職員の労力と初期の業務の二重負担をきたさなから、支力を果たすべく取り組んでまいります。
 今後とも前赴の各職の業務への理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年8月1日

矢祭町長 根本 一

8月1日より役場の機構が変わります

○ 概ね、職員50人体制とし、人員の削減を図るため、平成15年、16年は職員55名、17年度以降は職員50名に削減を図ります。
 今後での業務は組織に統合され、新しく自立行政が位置づけられました。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体建設課 ・ 総務課 ・ 健康福祉課 ・ 住居課 ・ 事業課 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 町民生活課 ・ 教育課 |
|--|--|

○ 併合課・庶務課が廃止され、グループ制になりました。

窓口業務の時間が変わります

○平日は午前7時30分から午後6時45分です。

○休日・日曜日は午前9時30分から午後5時15分です。
 各種申請受付は、住民課の窓口・福祉及び高齢福祉課の窓口、税金、水課料、保険料等の窓口、その他各課窓口の窓口

○電話も平日7時30分から受付可能です。

出張役場制度を創設しました

従来より遠く離れた山間部の町民や、一人暮らしの高齢者の町民にむかって暮らせる町づくりを進めるため、出張職員の巡回による出張窓口として開設します。出張への出張は、従来の出張窓口と異なりお申し込みください。税金、水課料、保険料等の申請書、文書の送付や各種届出、証明書類が取り扱えます。その他各課

全職員による滞納整理を行っています

今までは、町民課だけで行っていた滞納整理を全職員で滞納整理を実施し、町民課に専任職員をあたります。滞納の回収も促進いたします。

矢祭町消防団協力隊

役場消防隊を結成しました

消防、高齢化社会に備え、一層有事の際に消防と共同で消防活動が可能なOBの協力も得て消防活動にあたり、災害の備にも貢献できる体制づくりをします。
 夏場の有事の際、消防隊で働いているためかけつけられることが可能な現職消防団員のために任意で消防活動が可能な、消防活動と共同で消防活動ができる体制にしました。

為に、人材育成がいの一に必要ではないかと思えます。「財政が厳しい、合併しなければならぬ」と言うのであれば、

んと説明責任を果たして、議論をさせる。もし合併しなかったとしても、これが財産になるのではないかと思つてますが。

“長持ちする提言”が大事です



昔なつかしい床は油の臭いのする町議会議場

委員長 去年、反対派・賛成派を招いて労働組合の主催で合併シンポジウムをやったんです。反対、賛成は市民が選ぶ。そういう場をどんどんつくっていく。でないと市民の知る権利がおかされてしまうという立場から行

組合・当局が
お互い勉強して

町長 してくる職員がいたならば私は骨はありません。目を離したら絶対にやらない。それを職員組合でやるというのなら素晴らしいです。

また労働組合として提言はたくさんしていますが、取捨選択するのは市長です。われわれ労働組合の仕事は賃金をあげたり、労働条件を改善したり、そういうのが仕事。一方当局は的確な情報を与え、討論をさせる。それが管理者としての役割。それがうまくいって一体化してはじめて一つの組織として立ち行くと思っています。

町長 長持ちしないようなやり方を発明してもだめですよ。ハードワークで仕事をするといいことでは続きませんか。お



町が経営主体の立派な温泉宿泊施設



大串総務部主幹(左)と高信自立推進グループ長(中央)



町長が“勲章”と自慢する木造2階建の庁舎

互いに勉強して、これだよという1つの到達点の中でやらないと。あまりそのことになってわれわれがどんちゃんどんちゃんやるといってとはうまくいきませんから、あとはお任せするしかありません。

**「町民主体」にまざる
判断基準はない**

町長 市職労の立場から政策提言を出していく、それはやはりベースをどこにおくかという問題がいちばん大事だと思う。門真市にお住みになっている10数万人のわたしが、将来いかにあるべきか、どのような市民としての立場を堅持すべきか、こつこつとたつての提言なら、それは大したものです。

委員長 労働組合と当局という違いはあるんですが。

町長 皆さんはもうそろそろ労働組合という意識の名前から卒業したら。労働組合と国民は見えないよ、労働という名前をつかっても信憑性も、信頼性もないし、またその言葉はいまの国民は

**議会・行政・市民の三位一体
この力でまちづくり**

認知しない。職員組合がいい。労働組合はおやめになって、もう門真から率先しておやりになつたら。合併しないで我々をやつていく。そのかわりに市民の皆さんに今度はこのような趣旨でやると。市民組合でもいいから。そつ

いつ姿勢でやれば圧倒的な支持を得て、合併などしないですみます。
委員長 矢祭町長にしろ、岐阜の村長、北海道の「ヤ」の町長にしろ、国相手にきちんとした理論をたてて、反対ということを言



藤田町職労委員長（右）と菅戸委員長

「市民組合」の姿勢で運動をすれば、市民の圧倒的サポートを得ます。

われているでしょう。首長さんが
そう言われるのは議会がないし、行
政、住民と、まさしく三位一体
となって、ものを考えておられた
り、できるだけ意識を均一にし



て「こう」という努力をされている。
職員と町長の間の意思疎通はど
のようにされているんですか。

町長 私らはもともと誰とも群
れないできたのです。町長とし
て役場でやる限りは、何はさて
おいても町民主体という判断を
もてばすべてそうだ。難しいこ
と、辛いことは一杯あるんです。
だけど結論としてやはりそれに
まさるものはないなと、もとも
とそうなんです。職員の皆さん
はおれの前ではひらひらしてい
るけど、おれがやめたらさ、五
寸玉という話が聞くけど、矢祭
町の職員は百玉あげるくらいの
覚悟はもっています。自分がや
めたあとの町の行く末に非常な
未練を感じ、そういうものを感じ
る中で、新しい為政者が出て
方針ががらりかわって地団駄ふ
んでいるようになりますが、それは
当たり前のことです。

(一)の後も、自治体のあり方や、
社会情勢について活発なやりとり
がありました。(二)では紙面の制
約上、主に合併部分に焦点を絞
って掲載させていただきました。